

能登教区通信

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

このたび、標記通信2016年10月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

教区教化事業のご案内

◆教区報恩講◆ 総合教化本部

能登教区（済美精舎）報恩講を、11月12日から13日にかけて教務所（済美精舎）にて厳修いたします。本年も、ご出仕並びに有縁の方々へのご参拝をご奨励ください。

詳細は同封のチラシをご覧ください。また、同封のポスターを掲示板等に掲示いただき、ご門徒や有縁の皆様へ周知ください。

①教区(済美精舎)の報恩講の出仕について

出仕を希望される方は、11月7日（月）迄に同封のハガキ（出仕願）にてお申込みください。期限後の申込及び集會に遅れた場合は後座出仕となりますのでご注意ください。なお、組代表として出仕される場合は、組長を通じてお申し込みください。

②教区(済美精舎)報恩講に伴う大掃除について

報恩講に向けて、11月7日（月）午前9時から済美精舎大掃除を行いますので、できるだけ多くの組からの参加をいただきたく、ご門徒の方々もお誘いいただきご参加ください。

なお、昼食については、教務所で手配いたします。

③教区(済美精舎)報恩講お斎用食材の寄付勧募について

報恩講でのお斎用食材の寄付をお願いしています。（お米及び野菜）

なお、鮮度の関係上、お持込は11月に入ってからお願いします。何とぞご理解とご協力をお願いいたします。

④本山世話方への報恩講案内について

このたび、本山世話方への教区報恩講のご案内をお送りします。今年度より経常費の金額は記載せず、報恩講の案内のみとなりますのでご承知ください。案内が不要の場合は 10月17日（月） までに教務所へご連絡ください。

⑤教務所事務休暇について

教区報恩講厳修に伴い、下記の期日を事務休暇（代休）とさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、よろしく願いいたします。【緊急連絡先携帯番号 090-5685-5611】

11月14日（月）・18日（金）

◆御正忌報恩講団体参拝◆ 総合教化本部

既報の通り、教区において真宗本廟御正忌報恩講団体参拝を計画いたしました。まだ定員に余裕がございますので、同封のチラシをご参照いただき、是非ともご門徒の皆様にご奨励ください。

- ・期日 2016年11月27日（日）～28日（月）1泊2日
- ・定員 40名（先着順 定員になり次第締め切ります）
- ・参加費 30,000円

◆こころの広場◆ 同朋会推進部門

- ・日時 2016年10月15日(土) 午後2時～4時
- ・講師 泥 憲和 氏(元自衛官)
- ・講題 武力行使の混迷と許しによる和解 -親鸞聖人の教えと憲法9条-
- ・参加費 500円

教化事業のご報告

◆教化委員会(組織会)◆

去る9月2日、新しい教化委員会体制実働に伴い教化委員会総会(組織会)が開催され、以下の通り役職者の選任が行われた。

総合教化本部	本部長 大窪 祐宣(第2組専勝寺)	副本部長 竹原 了珠(第14組浄願寺)
研修部門	部長 大橋 友啓(第14組得源寺)	副部長 濤 恵周(第10組長覚寺)
同朋会推進部門	部長 佐々木 高(第13組長福寺)	副部長 木越 順也(第3山方組長龍寺)
青少幼年部門	部長 崖 超(第7組浄明寺)	副部長 大橋 友祥(第14組得源寺)
時代社会部門	部長 松下 春樹(第10組勝楽寺)	副部長 松本 美紀(第1組圓通寺)
広報部門	部長 畠山 浄(第13組常福寺)	副部長 靈崎 秀史(第4組長光寺)

◆声明講習会◆ 研修部門主催

去る9月5日(月)・6日(火)に、泉康夫氏(本廟部堂衆)を講師に教区声明講習会が開催された。今年度は①寺院における法要の習礼、②内陣の荘厳について、③鳴り物のたたき方、④報恩講における念仏・和讃という大きく4つに分けて講義いただいた。初日は①の寺院における法要の習礼についてが行われた。泉氏は『宗祖親鸞聖人750回御遠忌法要執行の手引き』を資料に講義された後、実際に本堂において衣体をつけて実践講習を行った。参加者は講師の指導のもと、分からないところなどを聞きながら身に付けようと練習をされていた。2日目は②～④の内容の講義が行われ、時折実践も交えながら行われた。参加者は熱心に講師の話に耳を傾けていた。2日間で29名の参加があった。

◆秋安居◆ 研修部門主催

去る9月13日(火)・14日(水)に、小川一乗先生をお招きして秋安居が開かれた。講題は『『顕浄土真実証文類』解釈―「証」の二重性についての試論―』である。先生の御領解を能登でお聞き出来る喜びに胸躍らせながら、教務所に向かった。

先生は、御講義の中で、仏道に生きる皆さまに対するお話しなので、少し難しい展開になるかも知れないが、わかりにくかったらおっしゃって下さい、と私どもへの思いやりも含め、厳粛な学びの場をお創り下さった。

証の二重性とは、証(等正覚・正定聚)から証果(大般涅槃・必死滅土)であり、既に本願によって真の仏となるべき身といただいて、先に歓喜す。それが「念仏浄土」(聖人は熟語しか使用されていないとのこと)であるとか、善・楽・愚などの誤解されやすく曖昧な語の本義、回向などについて理路整然とお教え下さった。そしてそれを通して、仏教・聖人の教えの整然さをお示し下さったのである。

教えをいただき、時が経つほどに、先生の静かな中に力強い一言ひとことが、「今現在説法」となって響いています。おかげさまで、もったいないことです。 〈第10組西勝寺住職 西山 郷史 氏〉

教区事務についてのご連絡

◇2016年度経常費御依頼に関する事項について◇

今年度の早期完納は9月30日(金)までとなっております。今年度の御依頼につきまして、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

また、法要座次・衣体、教師資格についてのご確認・ご質問等は、どうぞお気軽に教務所までご連絡ください。

◇平成28(2016)年熊本地震における救援金現況◇

能登教区救援金現況 **3, 840, 384円** (9月20日現在)

内訳	金額
・教区内救援金(寺院)	3,050,474円
・教区内救援金(団体・個人等)	489,910円
・教区救援金会計からの拠出	300,000円

全額を宗派救援金口座へ送金

引き続き、救援金勧募にご協力くださいますようお願い申し上げます。

救援金受付口座

<郵便振替口座>00710-5-3866

<加入者名>真宗大谷派能登教務所

※通信欄に必ず「熊本地震災害救援金」と明記してください

◇本山経常費完納寺院◇(2016.7.1~8.31迄)

2016年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	教圓寺	明専寺	常樂寺	鵜川組	寶藏寺	長龍寺	德善寺
	恩通寺	覺正寺	照覺寺		妙覺寺		
第3浜方組	明蓮寺			穴水組	明樂寺		
第4組	満念寺	長光寺	柳泉寺	第10組	覺性寺	正福寺	本龍寺
第5組	養福寺	真覺寺	智雲寺	第11組	嚴徳寺	專念寺	
	福善寺	名願寺	永法寺	第12組	西永寺	慶英寺	
	西法寺			第13組	淨泉寺	常福寺	乘龍寺
第6組	眞善寺	吟龍寺	立善寺	第14組	頓聽寺	大泉寺	
	願入寺				稱蓮寺		
第8組	本覺寺	寶樹寺	佛性寺				
	善唱寺	因念寺					

代務者就任◇(教区通信8月号 掲載以降)

第4組	因宗寺	東京教区千葉組	因宗寺住職	柏女 有教	2016年8月30日
第11組	圓成寺	小松教区第2組	照善寺衆徒	安土 大善	2016年9月8日
第13組	頓聽寺	第13組	妙樂寺住職	松谷 一峰	2016年9月8日

※2015年9月号よりこの教区通信が済美精舎ホームページよりPDFファイルでダウンロードできるようになりました。適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ

済美精舎ホームページアドレス

ほとけさまに会いにきたいのち、今ともに生きよう

<http://notokyouku.sakura.ne.jp>